

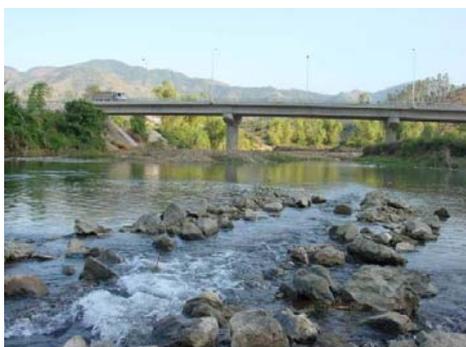
○海外での経験から：人在江湖、身不由己



川を渡って通勤する人々（Dhaka Zone）

この画像は、現在仕事をしている **Bangladesh** で最近撮ったものです。
人在江湖、身不由己とは、「人は、川とか湖、つまり人の住む社会にあつて、その身は、しがらみなどで、己の自由にならず。」といった意味です。32歳で初めて海外赴任した先の、**Malaysia** の **Kuala Lumpur** で、ある日曜日に出勤し、仕事をしていました。一緒にいた **Chinese Malaysian** が何か口ずさんでいました。「なんて言っているか」と尋ねたら、この言葉を紙に書きました。日曜日で天気もよく、どこかに遊びたいのに、仕事をしなくてはならない境遇を嘆いたようでした。私もその後、この言葉を愛用させていただきました。

○橋梁建設：上善如水（上善は水の如し：老子の言葉）



Vietnam で 100 橋以上の工事監理を行う

建設会社では **Singapore** で設計施工の **Flyover (870m)** を設計から工事完成まで経験しました。建設 **Consultant** では、**Vietnam** 各地（国道1号線、地方道）で100橋以上の施工監理を経験しました。橋梁建設は水との戦いですが、現在は、上から下に自然に流れる水のように謙虚に自然に生き、どんな状況であってもその容器に収まる寛容さを持ち、いざという時は、岩をも砕く力を秘めている、水のように生きられればよいと感じています。

海外で生活する秘訣：5A

Aserazu, Awatezu, Akiramezu, Atenisezu, Anadorazu

以上